

教科	国語	科目	現代文B	学年	第3学年	講座	
単位数	3単位	教科書	新編現代文B改訂版(大修館書店)				
副教材	・新編現代文B改訂版学習課題ノート(大修館書店) ・LT現代文 LT2(浜島書店)						

学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図る。
------	--

		学習計画及び内容	考査
1 学 期	4月	【若い人たちへ】 どんな人になりたかったか 夢を建てる人々	中間考査
	5月	【小説を楽しむ(二)】 待合室	
	6月	【伝統を受け継ぐ】 ひかりのどけき春の日に一日本人と桜 和の思想、間の文化	期末考査
	7月	【短歌・俳句に親しむ】 短歌 俳句	
2 学 期	8月	【社会に生きる】	中間考査
	9月	幸せの分量 政治の資本は民主主義	
	10月	【名作を読む】 こころ	期末考査
	11月	【現代を考える】 敬語への自覚、他者への自覚 家族化するペット	
3 学 期	1月	【読書の広場】 星の王子さま・鉄道員	学年末考査
	2月	(家庭学習期間)	
	3月		

学習の方法	授業は、プリントを配付し、スクリーンに映すとともに重要事項を板書していく形式を取る。授業には教科書・ノート・学習課題ノートを持参する。内容に応じて話したり書いたりする活動も行う。説明をしっかりと聴き、板書されたことをノートにまとめること。板書されたことはもちろん、口頭での説明の際も、重要だと思ったことは積極的にノートにメモすることが望ましい。配布されたプリントは、ノートに貼り付けてまとめておくこと。予習として、授業で扱う文章を読んでおくことと理解が深まる。副教材を活用し、授業の復習をきちんとすること。問題集「LT現代文」は自宅学習用のテキストである。
-------	--

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
備考	年間15回の校内漢字テストを実施する。				